

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

○活動報告書は、HPで公表しますので、公開可能な内容としてください。
○データのサイズは、写真を含め、8M以内に収め、ワード文書にて提出してください。
○こちらの報告書フォームに沿って全て記入してください。

令和 7年 4月 3日

団体所在地 広島市西区山田新町
1-6-2
団体の名称 学校法人梅の木学園
職・氏名 理事長 流田 浩邦

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列
・冒険ランドで春の草花を探す春見つけ
・年長児は1人一冊ずつ春の図鑑を持ち、草花調べをし、遊びに発展
・竹を使ってバンブーダンス

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列
・竹を取って来て、そうめん流し
・そうめん流し後、使用した半竹を使って色水遊びや砂場での遊びに活用
・どんぐりを使って製作
・竹を使ってバンブーダンス

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列
・秋の木の実(どんぐりや松ぼっくりなど)を探し、ごっこあそび
・さつま芋のつるを利用してリース作り
・さつま芋のリースに木の実をつけてクリスマスリース作り
・秘密基地作り(段ボールで形を作り、そこに、枝や木の実を装飾していく)
・竹を使ってバンブーダンス

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列
・雪遊び(雪合戦、雪だるま作りなど)
・つくし採り
・ウラジロ飛ばし
・竹を使ってバンブーダンス

活動報告（詳細）

1 シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

（写真）



（エピソード記述）

・冒険ランドの広場へ行き、春の草花に目を向けられるよう、春見つけに行った。秋や冬には見られなかった自然に目を向けながら、かえるやてんとう虫、蝶々等の虫にも触れながら、春を満喫していた。

畑では、玉ねぎの成長にも目を向け、においにも興味を持ち、積極的に嗅いでいた。

後日、保育室では、実際目にした物を、月刊誌の「はっけん！」や「春の図鑑」などを通して、振り返りながら草花、虫の特性について知る場面を作った。子どもが自然に触れる中で分からない事も、子ども同士で図鑑や知っている情報を共有し合った。保育者は、草花での遊び方を知っている子どもを中心に進められている場面を見守りつつ、自信を持って伝える姿を取り上げたり、広げられたりできるようきっかけを作るなどして関わるようにした。

【7月～9月】

（写真）



（エピソード記述）

職員で採って来た竹を、そうめん流しで使用する為に、竹を半分に切る準備をする所から園児に見てもらった。竹を割る音や竹の香りにも注目し、五感に触れる場面となった。そして、自分達の為に準備してくださる方達への感謝する気持ちを進んで持つ事ができていた。

なかなかご家庭では体験できないそうめん流しを楽しんだ。そうめん流し後は、使用した半竹を自由遊びで使えるように砂場に設置した。そうめん流しのように、水を流す事から始まり、おもちゃを流したり、作った泥団子を転がしたり……。また、自然物のどんぐりや松ぼっくり、葉っぱを流す姿も見られるようになった。流したものと追いかけてっこをしたり、友達と協力したりして、遊びを発展させていた。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

さつまいも掘りをした日に、芋づるを利用してリース作りをした。つるから茎を取っていき、長いつるを丸い形にしていくのは簡単な事ではないが、持つ人、巻く人に分かれ、子ども同士で協力し合い共同性が育まれていた。

手のひらに汁が付き、汚れても「頑張ったもんね！」と得意そうに見せあっている光景も見られた。リースができれば、約1か月間乾燥させ、仕上げとして、冒険ランドで拾い集めたどんぐりや松ぼっくりに色を付け、クリスマスリースになるよう装飾した。それぞれのイメージを膨らませ、自分だけのクリスマスリースに仕上げられていた。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

雪が積もった時には、自由遊びでそれぞれが自分のやりたい事を見つけて遊んだ。雪だるまを作る子ども、カップに綺麗な雪を入れて、型抜きを子ども、雪合戦する子ども、氷見つけをして集める子ども・・・一人で遊んでいた子どもも、自分が興味のある遊びに合流して、友達と協力して氷を集めるようになったり、「一緒に集めてあげるよ！」とその遊びに入ってあげたりと、異年齢との関わりもありながら広がっていた。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）
- ・ 冒険ランドの活用について研修

- ・ 地域との関わりについて
（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木を選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
- ・ 地域の土地柄をよく知っている地域の方に、畑（玉ねぎやさつまいもなど）の作り方を教えて頂く。

- ・ 保護者との関わりについて
（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
- ・ 園で収穫した野菜を持ち帰ってもらい、ご家庭での調理方法やエピソードをお尋ねし、園から発信する。
- ・ 野菜の収穫を一緒にやって頂く。

- ・ その他
- ・ 自園給食「TUMIKI RESTAURANT」で出た野菜の切りくずを利用してSDGsの取り組み。

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--